

1 サルに強い集落になる



サルに餌付けしない

廃棄果実や野菜くずは畑の隅などに捨てないようにしましょう。



樹高が高くなりすぎて収穫できない柿や栗、渋柿などは伐採するか収穫し易いように樹高を低くしましょう。





稲の収穫後に出るヒコバエは穂が実る前にすき込みま
しょう。



被害も餌付け

作った野菜や果樹はサルに取られないように守りましょう。



畑に近寄らせない

- 畑の周囲の木を伐採したり、隠れやすい物、足場となるような物は無くしましょう。
- 緩衝帯を整備し、見通しをよくすることで、サルが発見されやすく、落ち着けない集落にします。
- 畑を電気柵や防護柵できちんと囲って、サルが絶対に入れないようにします。



畑や集落を怖い場所と教える

- サルを見たら必ず追払いを行い、人を怖いと思わせましょう。
- 電気柵を設置しても、追払いは継続しましょう。



2 サル対策の防御技術



緩衝帯を設ける

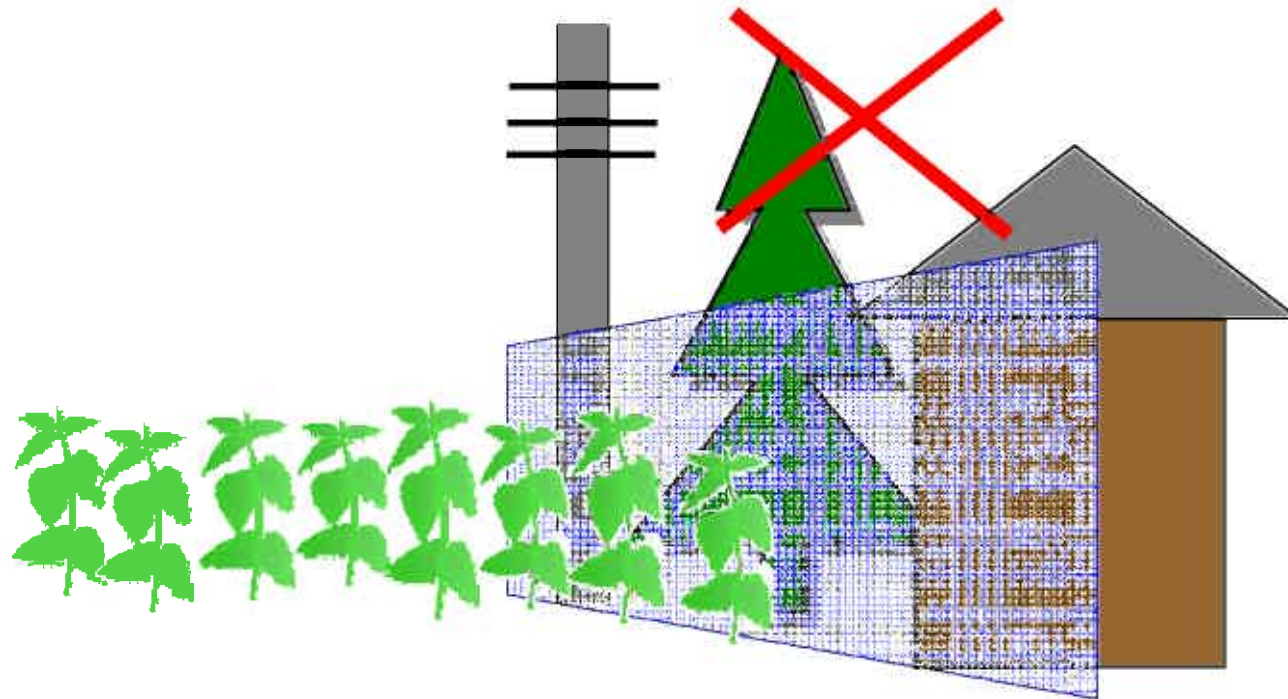
- 緩衝帯とはサルの行動域である林と人の生活域である集落との間につくる空間のことです。サルは落ち着いて農地に来れなくなります。
- 農地と林の間に緩衝帯を作ります。
- 林縁部の見通しをよくします。
- 耕作放棄地の茂みをなくします。





サルと戦いやすい畑にする

- 見通しの良い畑にします。
- 畑に入りやすくするもの・足場になりやすいもの(柵の周りの高い木や物置小屋など)は撤去します。
- 撤去出来ないときは畑を離します



- 作物の配置を見直します。
 守り難い所:コンニャク、唐辛子、シソ
 守り易い所:ジャガイモ、サツマイモ、トウモロコシ
- 柵を設置する場所を確保して畑をつくります。
- ツル物野菜は立体仕立てにします。



- ツル物野菜は柵から出ないようにします。





囲って守る 猿落君(えんらくくん)

ハウス用鉄パイプで支柱をつくり、弾性ポール(商品名ダンポール)にサルネットを掛けます。安くて簡単にできます。柵がしなることで登れません。脚立無しで作れます。



島根県のホームページより転載



電落君(でんらくくん)

猿落君が突破されるようなら、電気柵線をポールとネット上部に2本入れます。下半分を目隠し用ネット(防草シートなど)で覆うとより効果的です。



奈良県のホームページより転載

モンキーショック(京大方式)



特長1

「モンキーショック」は、サルが柵を乗り越えようとする際、必ず上端に手をかける習性に着目しました。ステンレス鋼線入りネット部分に登ったサルが、上部のステンレス鋼線入り張りロープに触れた瞬間、高電圧に感電し、その「電気ショック」の学習から侵入意欲を消失させるシステムです。

62万円/200m

トバリ式防護柵



全て囲う

